

授業の計画

本時の授業	教科・科目・学年	家庭科・家庭基礎・1 学年
	単元（題材）	将来の生活設計
	授業者	丸山 千里
	実施日時	令和元年 1 1 月 1 9 日（火） 3 校時
	場所（対象生徒数）	1 年 4 組教室（3 9 名）
学習の意図 問題解決型協働	本時の課題	生活設計の必要性を理解し、収入を上手に配分する方法を考える。
	育成したい力	<ul style="list-style-type: none"> ・生活設計に必要な項目（内訳）を理解し、分類できる力 ・収入を上手に配分する方法を考える力
	課題解決の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・協働学習の際、ロイロノートを使用して課題解決と解答の共有を行う。
意図 ICT 活用の	活用する機器	生徒所有のスマートフォン、教員用タブレット、TV
	活用アプリ等	ロイロノート
	育成したい力	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT 機器を使用することで他人の考えを共有し、自分の将来の生活設計について思考を深める力
	ICT 機器の具体的な活用方法と目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイロノートを活用し、収入を上手に配分する方法について様々な考え方があることに気づく。
本時の授業内容	本時の目標	生活設計の必要性を理解し、将来、収入の配分をどう行うべきか主体的に考えることができる。
	本時の学習活動	<ul style="list-style-type: none"> ○導入（2 分） <ul style="list-style-type: none"> ・本時の確認。 ○展開 1（10 分） <ul style="list-style-type: none"> ・生活設計に必要な項目（内訳）を理解する。 ○展開 2（15 分） <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしにおける一か月あたりの生活費を予想しながら、将来（社会人 1 年目）自分が望む生活をイメージする。 ・給与明細の例を確認し、手取り額で生活することを理解する。 ○展開 3（20 分） <ul style="list-style-type: none"> ・限りある収入を上手に配分する方法を各班で考え、ロイロノートに記入し提出する。各班の解答を共有し、将来の自分の生活設計を考えてまとめる。 ○まとめ（3 分） <ul style="list-style-type: none"> ・本時の振り返りと次回の予告を行う。